



マークがあるイベントは成田市公式YouTubeチャンネルで動画が見られます。右のQRコードからアクセスして、当日の様子をお楽しみください。



中学校全国・関東大会出場選手報告会 8/24

輝かしい成績を収めて

全国・関東大会に出場した中学生が市役所を訪れ、結果を報告しました。

各選手は大会に出場して得られた経験と今後の抱負を語りました。(敬称略)

全国大会出場

【陸上競技】菅野大^{かん の だい}(久住中)

【弓道】川本昌慶^{かわもと まさあき}・伊藤晃太郎^{いとう こう たろう}・宗廣健太^{むねひろ けん た}・嶋田慧士^{しま だ けい し}

やまもと まどか はた こ はね とみた さ な にしな かの び
山本円・秦心羽・富田紗菜・西中遥陽(成田高校付

属中)

【放送】瀧本廉^{たきもと けん}・塚田千尋^{つかだ ちひろ}・城之内遥麗^{しろの うちすみれ}・永屋咲季^{なが や さ き}・
和泉朝陽^{いずみ あさひ}(成田高校附属中)

関東大会出場

【陸上競技】神崎総一郎^{かんざき そういちろう}(遠山中)

【柔道】高橋桂介^{たかはし けいすけ}(西中)



努力の成果を発揮した中学生の皆さん



上手に出来たよ

考古学体験教室 8/2



世界に一つだけのしおりが完成

縄文土器に親しんでもらおうと「考古学体験教室」が滑河文化財保存展示施設で開催されました。参加者は縄文土器の模様を写し取ったしおり作りに挑戦。大小さまざまな土器の中からお気に入りを選び、和紙を巻いて模様がしっかり写るよう丁寧に墨を付けました。参加した子どもは完成したしおりを手に「早く本にはさんでみたい」「模様がかわいい」と笑みをこぼしていました。

ラグビーを通じた地域振興・地域貢献の連携に関する協定 8/20



トップレベルの試合が本市で

本市と株式会社丸和運輸機関は「ラグビーを通じた地域振興・地域貢献の連携に関する協定」を締結しました。また、同社が運営するチームの名称が「丸和MOMOTARO'S成田」となることも併せて発表。2026-27シーズンから、ジャパンラグビー リーグワン D3へ参入する同チーム。今後、本市をホストエリアとし、ホストスタジアムである重兵衛スポーツフィールド中台で試合が実施されます。



連携を約束し握手を交わす



地区を彩る夏の風物詩

旧下総町の時から続く「下総ふるさとふれあい納涼まつり」が下総運動公園で開催されました。天候に恵まれた今年は、家族連れなど大勢の来場者でにぎわいを見せました。会場には多くの模擬店が立ち並んだほか、太鼓の演奏やみ

んなで踊る盆踊り、豪華賞品が当たる大抽選会といったさまざまな催しが行われ大盛況。フィナーレを飾った打ち上げ花火が夜空を鮮やかに彩ると、会場の至る所で拍手と歓声が沸き上がりました。



1 太鼓に合わせてみんなで踊る
2 下総みどり吹奏楽クラブによる演奏
3 金魚すくいに挑戦



子どもの食を支える施設が始動

下方に新設した学校給食センターの開所式が行われました。新たな施設では衛生管理が強化されたほか、アレルギー調理室や炊飯室が設置され、より安全・安心で、おいしい給食を学校へ届けることが可能に。式典後には、同センターと配食先の中学校で保護者などを対象に給食活動体験会が行われ、給食を味わった参加者は「温かくておいしい」「大人でもお腹がいっぱいになる量だった」と話していました。



開所を祝ってテープカット



一緒に問題を解く



夏休みの宿題をサポート

教える力を育んでもらおうと「高校生先生プロジェクト」が中央公民館で行われました。みんなで話し合いながら勉強の教え方を学んだ高校生たちが、この日は実際に学習をサポート。夏休みの宿題に奮闘する小中学生一人一人に寄り添い、丁寧に指導をしていました。参加した児童は「お姉さんが分かりやすく教えてくれた」と笑顔を見せました。